

## 算数オンライン塾 11月24日の問題解説

---

(1) 最初の10分間は  $10 \times 10 = 100\text{m}$ 、次の10分間は  $20 \times 10 = 200\text{m}$  です。次の10分間は  $300\text{m}$  ですから、ここまですべて  $600\text{m}$ 。残り  $80\text{m}$  を分速  $40\text{m}$  で行くので、合計  $10 \times 3 + 80 \div 40 = 32$  分ですから、 $680 \div 32 = 21.25\text{m}$

(答え)  $21.25\text{m}$

(2) 9月2日に花子さんは10時6分に出ているので、9月1日に会ったところから、花子さんは  $36 \times 6 = 216\text{m}$  Cよりにはいます。1分後に会ったので、その1分間、豊子さんは  $216 - 36 = 180\text{m}$  の分速になっています。

(答え)  $180\text{m}$

(3) 9月3日に会ったところをP地点とすると、9月4日に花子さんは2分遅れて出発しているので、豊子さんがP地点に来た時、花子さんは  $36 \times 2 = 72\text{m}$  Bよりにはいます。その1分後に会ったので、その1分で豊子さんも  $72 - 36 = 36\text{m}$  移動しています。ということは、その1分間の間に豊子さんは速さを変えたことになり、最初は  $30\text{m}$ 、変えた後は  $40\text{m}$  で、平均が  $36\text{m}$  になりました。  $40 - 36 : 36 - 30 = 2 : 3$  なので、 $30\text{m}$  で【2】、 $40\text{m}$  で【3】の時間を動いたので平均が  $36\text{m}$  になったことになります。

【5】が1分なので、【3】は36秒です。  
  $40\text{m}$  に達するのは、30分後ですから、その36秒後に二人は会ったので、その時刻は10時30分36秒です。

(答え) 10時30分36秒